

折り紙・小物づくりに熱中 福祉・健康を体感 健康福祉まつり

令和6年度 第35回恩納村健康福祉まつりが12月8日、恩納村コミュニティセンターで開催され、多くの来場者でにぎわいました。

この日は村内の保育所・放課後児童クラブをはじめ、保健・福祉団体約30団体が一堂に会し、運動体験・小物づくり・血糖値測定・福祉用具体験など様々な体験コーナーと、各団体の活動報告が会場いっぱいに展示され、来場者が見たり・体験したりするなどまつりを楽しみました。

また、ステージでは各保育所による歌やダンスが披露され、まつりを盛り上げていました。3歳児むし歯ないで賞では57名が表彰されました。

【令和5年度 健康づくり表彰】

●特定健診受診率 1位 55.4% 喜瀬武原区 ●特定健診受診率伸び率 1位 126.3% 富着区



恩納村小中学生タイピングマスター決定戦!

12月26日、恩納村博物館研修室で村内の小中学生がタイピングの速さを競う「恩納村小中学生タイピングマスター決定戦!」が行われました。

この大会は、タブレット端末やパソコンといったICT機器への興味・関心を高め、多様化・高度化する社会に対応できる人材の育成を目的に行われ、参加した児童生徒たちにより熱戦が繰り広げられました。

小学生の部では恩納小学校6年生の山城健琉さん、中学生の部ではうんな中学校3年生の池原心寧さんがそれぞれ優勝しました。

